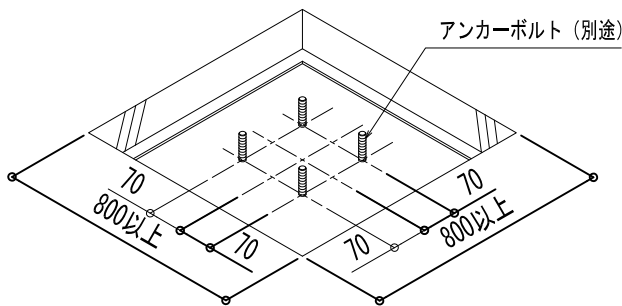


シルバーライン

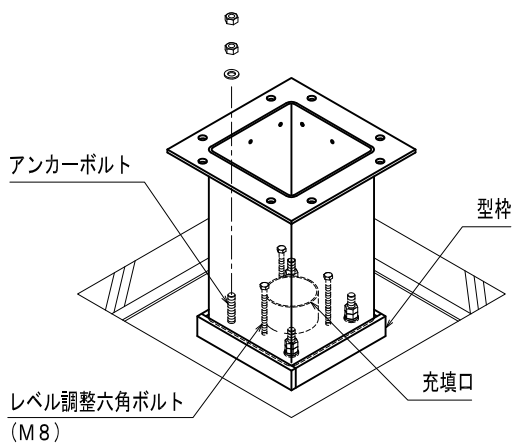
ソーラー用基礎ボックス（SKB-350B）200角 取付説明書

部品表

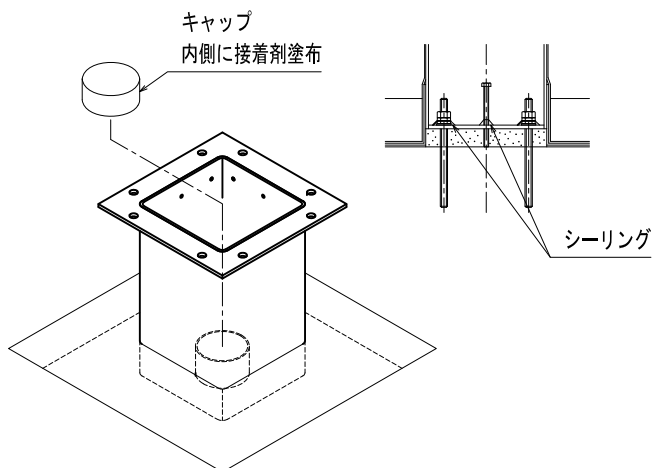
品名	①台座—1個 ②フタ—1個	③アルミカバー ④水返防水押え L=270	⑤水返防水押え L=200 ⑥キャップ	⑦専用接着剤	⑧台座、フタ、 アルミカバー固定ボルトセット
形状					
	六角ボルト M6×20、W、SW 8個組付 六角ボルト M8×100 3本組付				100g



- ①シンダーコンクリートを切断・除去します。
- ②防水層を切断・除去します。
- ③墨出しをしアンカーを打設します。
- ④アンカーは図面に指定された埋め込み深さとして下さい。



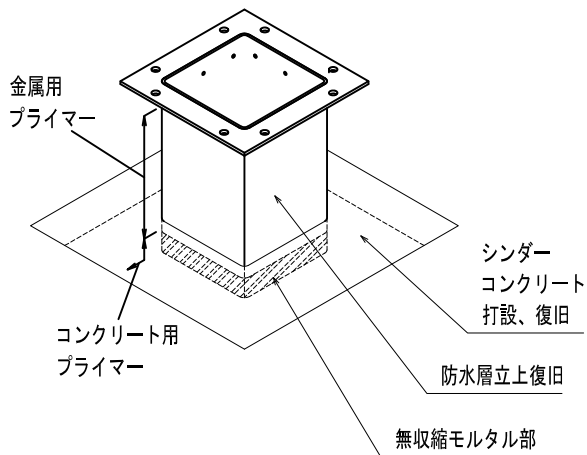
- ⑤基礎ボックスをアンカーボルトに差込み、レベル調整六角ボルトを使用し高さを調整後、アンカーボルトを締め付け仮固定します。
※3本のボルトの天秤関係を利用しレベル・水平を調整ください。
- ⑥型枠を組み、無収縮モルタルを基礎ボックス内の充填口より充填・養生します。
養生は1日（冬季は2日）以上として下さい。
養生期間中の雨水浸入防止のため、フタをボルトナットで締め付け仮固定しておきます。予め組み込まれている台座のM6六角ボルトは、養生期間中、雨水進入防止のため取り外さないで下さい。



- ⑦養生終了後、型枠を脱型します。
- ⑧アンカーボルト仮固定のボルトナットを取り外し、シーリング材を塗布、ワッシャー、ボルトを本締めします。
締付トルク：M12=42N・m M16=106N・m
- ⑨レベル調整ボルト部のシーリングを行います。
- ⑩充填口にキャップを専用接着剤にて接着します。
使用量目安：接着剤1個（100g）で8箇所分
- ⑪防水工事までの雨水浸入防止のため、再度フタをボルトナットで仮組付けしておきます。

シルバーライン

ソーラー用基礎ボックス（SKB-350B）200角 取付説明書

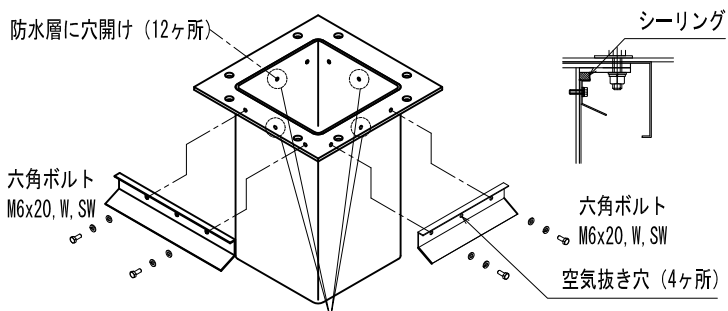


⑫フタおよび台座に固定されているM6六角ボルトを取り外します。M6六角ボルトは水返防水押え取付け時に使用しますので、台座の内部に入れておいて下さい

⑬雨水浸入防止のため台座フタをボルトナットで締め付け仮固定します。

⑭プライマーを塗布し、防水層を復旧します。
 ※コンクリート用プライマー コンクリート部・無収縮モルタル部
 ※金属用プライマー 基礎ボックス部

⑮シンダーコンクリート復旧、養生を行います。



⑯仮固定されているフタを取り外し、内部に保管されているM6六角ボルトを取り出します。

⑰防水層端部を水返防水押えにて、M6六角ボルトで締め付け固定します。固定は台座穴位置の防水層に穴開けした後行って下さい。なお中央部の穴は空気抜き穴となります。注記>六角ボルトは4セット余ります。

注 必ず防水層に空気抜き穴を開けてください。空気抜き穴が開いていない場合、結露水が溜まるおそれがあります。

⑱防水層端部をシーリングします。目地奥にボンドブレイカーを貼付け、2面接着として下さい。

⑲台座-フランジ上の砂粒などの清掃を行った後、フタ、アルミカバー、アルミベース梁 H-150×150を六角ボルトにて組付け固定します。

